

平成20年度

未来を担う
私学人の育成

全国私立中学高等学校



国語科 研修会 実施案内

主催 財団法人日本私学教育研究所 後援 日本私立中学高等学校連合会

XXXXXXXXXX 研究のねらい XXXXXXXXXXXX

「中学高校の繋がりを意識した国語指導」

国語教育は、小・中・高の連続性を考え、体系的に教えることが本来大切ですが、ともするとそのことが忘れられがちになります。言語教育としての連続性を考え、体系的に教えることは、中高一貫校だけの問題ではなく、それぞれの現場で活躍しているすべての国語教員の課題であると思います。折しも学習指導要領の改訂等においても、それぞれの発達段階において、言語教育を重視する方向が打ち出されています。そのことも見据えながら、今回の研修は、中高での国語教育の指導の連続性・体系化という内容で研修を行うことにしました。現代文や古典・韻文指導や作文・論文指導等各分野において、各学校で行われている連続性を意識した様々な創意工夫と、授業実践を知り、研修を深めていきたいと考えています。

会 期

平成20年8月1日（金）～2日（土）の2日間

会 場

アルカディア市ヶ谷（私学会館） 東京都千代田区九段北4-2-25
武蔵野市・三鷹市界隈

※研修会に関するお問い合わせは、日本私学教育研究所（電話03-3222-1621）をお願いします。

募集人員

100名

講 演

演 題 「虚偽論を応用した論理的思考力の育成方法について」

講 師 宇 都 宮 大 学 教 育 学 部 教 授 香 西 秀 信

解 説

テーマ 「新教育課程における国語科の役割」

講 師 文 部 科 学 省 初 等 中 等 教 育 局 主 任 視 学 官 田 中 孝 一

実践発表1

テーマ 「私立中高一貫校の授業実践—表現と古典—」

発表者 市 川 中 学 ・ 高 等 学 校 教 諭 高 森 俊 也

実践発表2

テーマ 「都立中高一貫校における国語力の向上」

発表者 東京都立両国高等学校附属中学校 教 諭 渡 辺 雅 美

発表者 東京都立桜修館中等教育学校 教 諭 加 々 本 裕 紀

分 科 会

実践報告と研究協議

A「中高一貫教育における現代文指導」

B「中高一貫教育における古典指導」

いずれかのテーマを選び、参加申込書の希望欄にご記入ください。

※活発な協議を行うために、そのテーマについての実践や日常の授業の事例を併せてご記入ください。また、各学校の国語科のシラバス・学習計画表等をお送りください。いただいた事例は資料としてまとめ、当日全員に配布する予定です。

全 体 会

テーマ 「武蔵野の面影をたどる—文学散歩ガイドン—」（文学散歩の説明）

文学散歩

主なみどころ 都立井の頭自然文化園（野口雨情書斎、童心居、彫刻館など）、三鷹市山本有三記念館、
禅林寺（太宰治の墓、森鷗外の墓など）、深大寺（高浜虚子・中村草田男の碑など）

武蔵野は、国木田独歩『武蔵野』に「春夏秋冬を通じ霞に雨に月に風に霧に時雨に雪に、緑蔭に紅葉に、様々の光景を呈するその妙」とあるように、近代文学と縁の深い場所でもあります。今回の文学散歩は武蔵野市・三鷹市を中心に、多くの文人らが歩んだ道を巡ります。

井の頭自然文化園には、彫刻家北村西望のアトリ工館と彫刻館があり、長崎の平和祈念像の原型を見ることができます。井の頭自然文化園の程近くにある山本有三記念館は、かつて本人が住んでいた家を三鷹市が譲り受けて改修し記念館としたものです。懐かしさの漂う建物に著作や雑誌のほか、小学校・中学校の国語教科書の編集にかかわった跡が残され、興味深い展示となっています。さらに、江戸明暦の大火に由来を持ち森鷗外や太宰治の眠る禅林寺から、正岡子規や中村草田男の碑を抱える深大寺まで足を延ばし、多くの文学者に思いを馳せたいと思います。

日 程

	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	9:30		11:30	12:15	13:15		15:20	16:30		
8月1日 (金)	受付	開会式	講 演	昼 食	解 説	実践発表①②		分科会	全体会	オプションツアー
8月2日 (土)	文学散歩								閉会式	

※研修会終了後、修了証をお渡しいたします。

※2日目の文学散歩は「アルカディア市ヶ谷(私学会館)」玄関前に集合し、現地までバスでお送りいたします。
なお、現地では徒歩で各研修地をまわりますので、帽子・日傘などの日除けをご用意いただき、歩きやすい服装でご参加ください。(雨天決行)。

オプションツアー

希望の方のみ(交通費・入館料等は個人負担となります。)

「国立新美術館」「東京ミッドタウン」などをご案内する予定です。ふるってのご参加をご期待申し上げます。(参加の希望は、研修会当日お受けいたします。)

講師・指導員(順不同)

香 西 秀 信(宇都宮大学教育学部 教授)

プロフィール 昭和33年香川県生まれ。筑波大学第1学群人文学類卒業。同大学院博士課程教育学研究科単位修了。琉球大学助手を経て、現在、宇都宮大学教育学部教授。専攻は修辞学(レトリック)と国語科教育学。著書に「反論の技術」、「議論の技を学ぶ論法集」、「修辞的思考」、「レトリック式作文練習法」(中嶋香緒里と共著)、「教師のための読書の技術」、「反論の技術・実践資料編」(編著)(以上、明治図書)、「論争と「詭弁」」(丸善ライブラリー)、「議論術速成法」(ちくま新書)、「論理戦」に勝つ技術」(PHP研究所、同韓国語版、Hans Media)、「論より詭弁」(光文社新書)などがある。

田 中 孝 一(文部科学省初等中等教育局 視学官)

高 森 俊 也(市川中学・高等学校 教諭)

渡 辺 雅 美(東京都立両国高等学校附属中学校 教諭)

加々本 裕 紀(東京都立桜修館中等教育学校 教諭)

専門委員・指導員(順不同)

佐 藤 晃 一(学校法人桐朋学園 理事)

横 内 繁 樹(啓明学園中学・高等学校 教諭)

川 邊 隆 夫(東京農業大学第一高等学校・中等部 教諭)

萩 原 茂(吉祥女子中学・高等学校 教諭)

塩 澤 寿 一(大妻中学・高等学校 教諭)

担 当

福 島 香 代(財団法人日本私学教育研究所 研究研修総括課係長)

参加申込み方法

1)申 込 参加申し込みの注意をよくご覧になったうえでお申し込みください。

2)申 込 先 財団法人日本私学教育研究所 研究研修総括課
〒102-0083 東京都千代田区麹町3-1-1麹町311ビル8階
電話 03(3222)1621 FAX 03(3222)1683
ホームページ <http://www.shigaku.or.jp/>

3)申込締切日 平成20年7月18日(金)必着

申し込みは先着順に受け付けいたしますので募集人員をこえた場合は、期日前でも締め切らせていただくことがあります。

参 加 費

29,000円

※一旦納入された参加費の一部返金の依頼はご遠慮いただいております。2日間の参加が不可能な場合は、ご入金の前にお問い合わせくださいますようお願いいたします。

参加確認証

申し込み手続き完了後、参加確認証をご本人宛にお送りいたしますので、研修会当日受付にご提示ください。参加確認証が届かない場合は、上記申込先までご連絡ください。

個人情報の取扱いについて

当研究所では、参加される先生方の個人情報は、厳重に管理・保護の上、その取扱いについては、法令その他の規範を遵守し、細心の注意を払います。参加申込書にご記入いただく個人情報は、参加確認証および研修会参加のために必要な書類の送付、実施要項の名簿の作成、当研究所の研修会開催等の情報の送付、また何らかの理由で研修会に参加される先生方に連絡する必要が生じた場合のみに利用いたします。

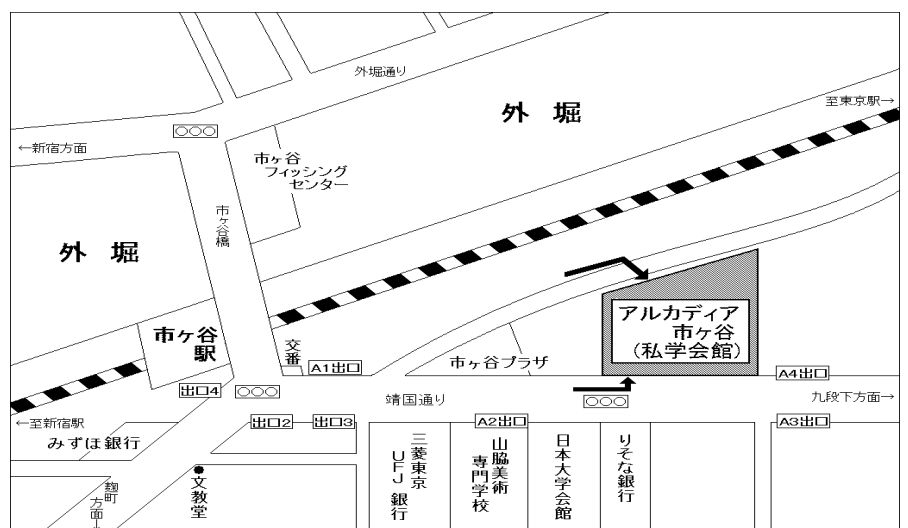
参加申し込みの注意

1. 参加費 29,000円を別紙指定払込票で郵便局または指定銀行に払い込み、「郵便振替払込受領証」を受け取ってください。（参加費の領収書に代えさせていただきます。）
※指定払込票以外（各金融機関設置の払込票）での払い込みは事務処理上お取り扱いできません。
※指定払込票への記入は、注意書きをお読みいただき、必要事項を必ず記入し、記入漏れのないようお願いいたします。（記入漏れ等の場合、参加確認証の発送が遅れる場合がございます。また振込後に記入漏れ等に気づいた場合は、速やかに当研究所研究研修総括課にご連絡ください。）
2. 参加費は、現金書留での支払も可能です。その場合、参加申込書を必ず同封して、直接研究所宛にお送りください。現金書留の場合、参加確認証をお送りする際、領収証を同封いたします。
指定払込票を紛失した場合等は、現金書留をご利用ください。
3. 裏面の参加申込書に必要事項を記入のうえ、研究所宛に郵送またはFAXにてお送りください。その際、参加申込書の所定欄に振替払込金受領証（コピー）をはがれないように糊付けしてください。
※FAXでお送りいただく場合、送信後、必ず確認の連絡をお願いいたします。（Tel 03-3222-1621）
4. 研修会に不参加の場合、返金の精算は研修会終了後約1カ月かかりますので、あらかじめご承知おきください。なお、7月25日（金）以降に不参加の連絡があった場合、いったん納入された参加費は返金できません。研修会資料等の発送をもって代えさせていただきます。
5. 宿泊は各自でおとりください。アルカディア市ヶ谷「私学会館」（電話 03-3261-9921）をご利用になる場合、申込時に「日本私学教育研究所実施、国語科研修会」に参加する旨をお伝えいただければ、優先的にご予約いただけます。
※但し、6月30日までにご予約ください。部屋数に限りがございますので、すでに満室になっている場合は、お受けできません。

会場 アルカディア市ヶ谷(私学会館)道順案内

- 地下鉄有楽町線・南北線市ヶ谷駅A1-1出口
- 都営新宿線市ヶ谷駅A1-1, A4出口
- JR総武線市ヶ谷駅（中央線より四ッ谷あるいは御茶の水駅にて総武線に乗り換え）

※各出口より徒歩約2～4分



平成20年度 全国私立中学高等学校 国語科研修会 参加申込書

① 参加者氏名	(ふりがな) (男) (女)		
② 学校名		③ 職名	
④ 学校住所	〒 電話番号 ()		
⑤ 参加確認証送付先 <small>※上記の参加者ご本人、または学校住所以外への送付を希望する場合にご記入ください。</small>	〒 (受取人氏名 _____)		
⑥ 参加者連絡先	※緊急の場合、確実に連絡がとれる携帯電話番号・自宅電話番号等をご記入ください。		
⑦ メールアドレス	<div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div> <small>※今後、当研究所からの研修会のご案内等のメール配信をご希望の方は、メールアドレス（携帯電話のメールは不可）をご記入ください。（過去に当研究所の研修会に参加し、申込書等にご記入いただいた方は、すでに登録されておりますので、記入の必要はございません。アドレス変更の場合はご記入ください。）</small>		
⑧ 希望分科会	A「中高一貫教育の現代文指導」 B「中高一貫教育の古典指導」 ご希望の記号をご記入ください。	振替払込金受領証(コピー)貼付欄	
⑨ 2日目の文学散歩に参加不可能となることが 事前におわりの場合は、右欄に×をご記入 ください。なお、前日までの変更は可能です。 (参加費については、事前にお問い合わせください)	上記テーマの実践や日常の授業の事例をご記入ください。 (記入欄が不足する場合は別紙に記入してお送りください。)		
各学校の国語科のシラバス、学習計画表などをお送りください。			

※郵送、FAXでお申し込みください。FAXの場合、振替払込金受領証も同時にお送りください。
 ※複数名の参加の場合は、恐れ入りますが、本参加申込書をコピーしてご記入ください。
 ※下記の所属長の参加承認に関しましては、個人参加の場合は校長印の必要はございません。

受付番号

平成20年 月 日

財団法人 日本私学教育研究所 御中
 上記申込者の平成20年度国語科研修会の参加を承認いたします。

学校長名

印